

## 第8期石西礁湖自然再生協議会 途中参加希望者の紹介

区分	お名前・名称	活動内容や石西礁湖自然再生に対する思いなど
個人	佐川 鉄平 氏	<p>環境調査会社の職員として、サンゴ礁の生物のモニタリングや、サンゴ礁の再生を手助けする仕事に携わっています。</p> <p>実現できずにいる活動として、サンゴ礁の保全に関わる方々へのインタビューを通じ、活動内容やサンゴ礁への思いを多くの人に伝えていきたいと考えています。</p> <p>石西礁湖自然再生全体構想の「未来の石西礁湖のイメージ」に共感しています。</p> <p>現在は八重山在住ではありませんが、八重山の皆さんの活動をサポートし、お世話になった八重山の海に恩返しをしたいと考えています。</p>
団体	一般財団法人 沖縄県環境科学センター	<p>当財団は、沖縄県のサンゴ礁生態系に係る調査・研究に携わっております。また、沖縄県サンゴ礁保全推進協議会の理事として、多様な関係者ととともに、サンゴ礁保全のための地域課題解決や普及啓発にも取り組んでおります。</p> <p>2016年の大規模な白化現象による甚大な被害を受けてから今年で5年が経ちます。一部では回復が進んでいる箇所もあるものの、まだ回復が進んでいない場所も多く、今後も繰り返されるであろう大規模な白化現象やオニヒトデ大発生などの攪乱の影響が懸念されます。今後のサンゴ群集の再生にとって重要なことは、大規模攪乱が起こることを前提として、サンゴ群集の自律的な回復力を維持できるような技術の確立や、取り組みであると考えられます。</p> <p>当財団がこれまで培ってきた技術を活かし、石西礁湖におけるサンゴ群集の再生に貢献していく所存です。</p>

<p>団体</p>	<p>Diving Service SUNNY SUNNY</p>	<p>利用海域のサンゴの状態をエリア別に観察継続すること、サンゴに悪影響を及ぼすオニヒトデやレイシガイ等の数のモニタリングと必要であれば適正な数に間引くこと、潜水に関してサンゴ礁への負荷を減らすようにブリーフィング、レクチャーを行い催行し、模範的なコース催行をして広めていきます。</p> <p>2005年より石垣島及び周辺離島の海中ガイドを行っていますが、2007年の大規模白化をはじめ、美しい貴重な世界が無くなってく光景を目の当たりにしました。</p> <p>再生が進んでいるところも見られるようになってはいますが、全体的にみれば一部のエリア、一部の種類であると感じます。</p> <p>今後も起こると思われる大規模白化の際には、適切な知識を持って出来る限りの適切な対応をしたいです。</p>
<p>団体</p>	<p>合同会社 ダイビングスクールあつまる</p>	<p>石垣島でダイビングショップを営んでおります。観光客の方がほとんどですが、石垣島の現状、サンゴ礁の現状などをできる限りお伝えしています。特に環境教育に興味があり、お子様に環境の重要性を伝える活動を行っていきたいと考えております。</p> <p>石垣島に来て15年になります。その間にオニヒトデや水温の上昇で大規模な白化を目の当たりにしてきました。これ以上石西礁湖を傷つけないためにも、サンゴを守るためにできること、しなければいけない事を広めていきたいと思えます。</p>